

I 調査の概要

1 調査目的

本調査は、小川町における町民の男女共同参画に関する意識と実態を把握し、今後の男女共同参画政策を推進するうえでの基礎資料とすることを目的としている。

2 調査の内容

- | | |
|--------------|----------------------|
| (1) 男女平等意識 | (2) 家庭生活 |
| (3) 子育てと教育 | (4) 高齢化 |
| (5) 男女の就業・仕事 | (6) 配偶者などからの暴力・ストーカー |
| (7) 女性活躍推進 | (8) 災害対応 |
| (9) 社会参画 | |

3 調査対象者及び調査方法等

- | | |
|------------|--|
| (1) 調査対象地域 | 小川町全域 |
| (2) 調査対象 | 町内在住の満20歳以上の男女 |
| (3) サンプル数 | 1,500人 |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳による無作為抽出 |
| (5) 調査方法 | 郵送配布一郵送回収調査方法 |
| (6) 調査期間 | ①平成28年8月23日(火)～9月12日(月)
②平成28年10月12日(水)～10月26日(水) |

4 回収結果

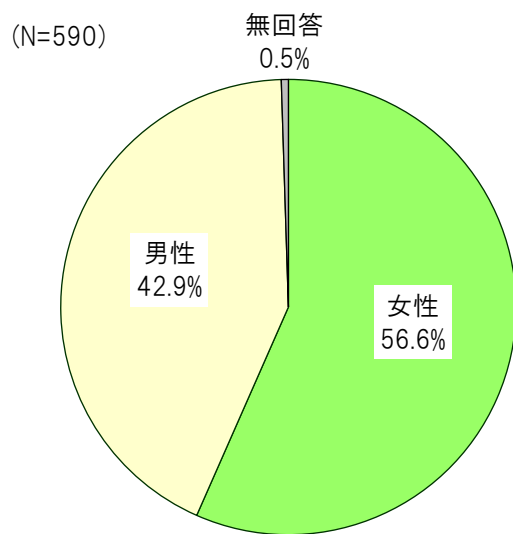
- | | |
|-----------|------------------|
| (1) 配布数 | 1,500票 |
| (2) 有効回収数 | 590票(有効回収率39.3%) |

5 本報告書の見方について

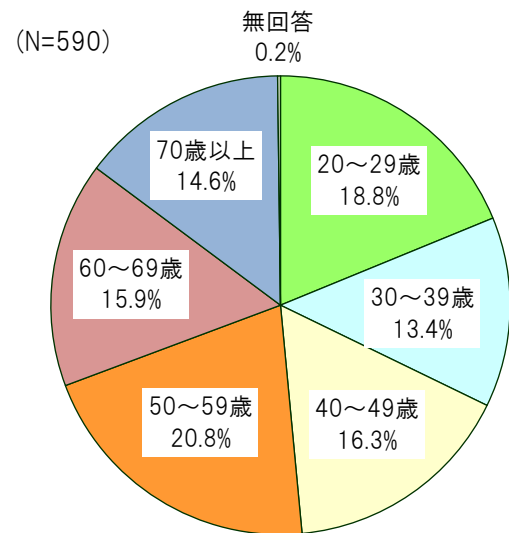
- (1) 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。したがって合計が100%を上下する場合もある。
- (2) 1人の回答者が2つ以上回答してもよい問いでは、各回答の合計比率が100%を超える場合がある。
- (3) 「」は1つの選択肢を、“ ”は複数の選択肢を合わせた表現を示す。〈 〉は調査項目を表している。
- (4) 図表中のNは、母集団を表している。
- (5) 母集団の数が僅少の場合には、分析の対象としないこともある。
- (6) 埼玉県「平成27年度男女共同参画に関する意識・実態報告書」の調査結果を引用している部分があるが、本調査結果との比較を容易にするため、選択肢の順番等を変更して掲載している項目がある。

6 フェイスシート

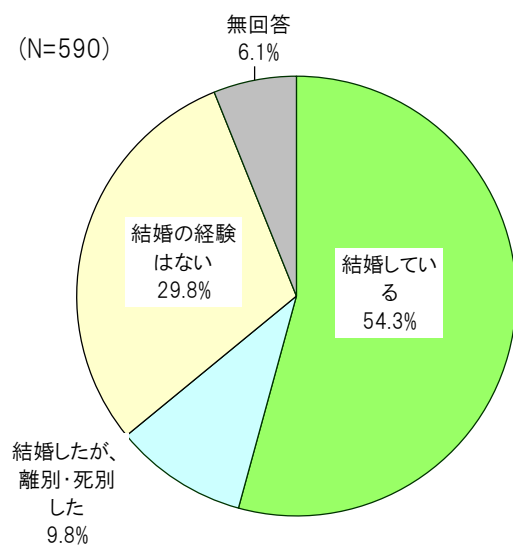
(1) 性別



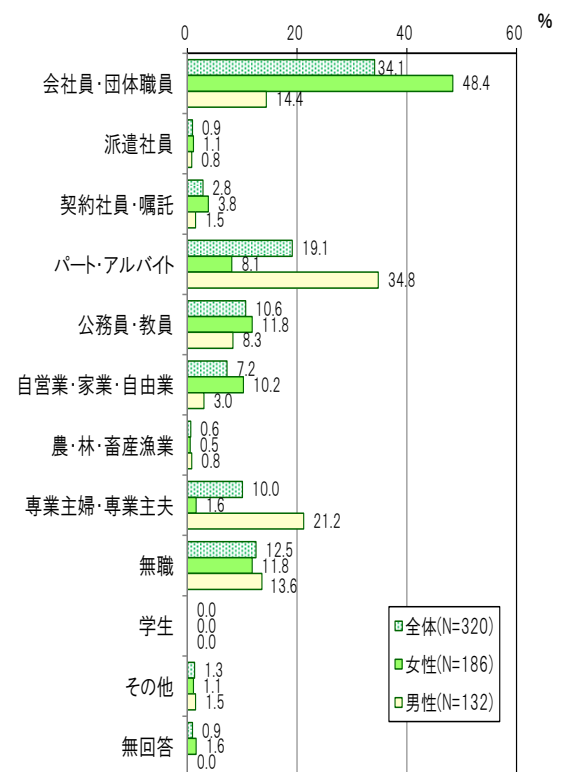
(2) 年齢



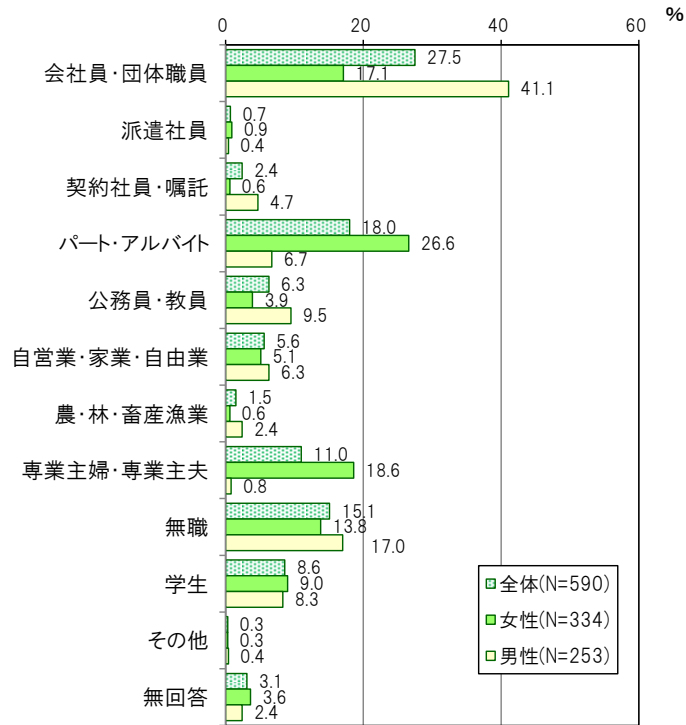
(3) 結婚の経験



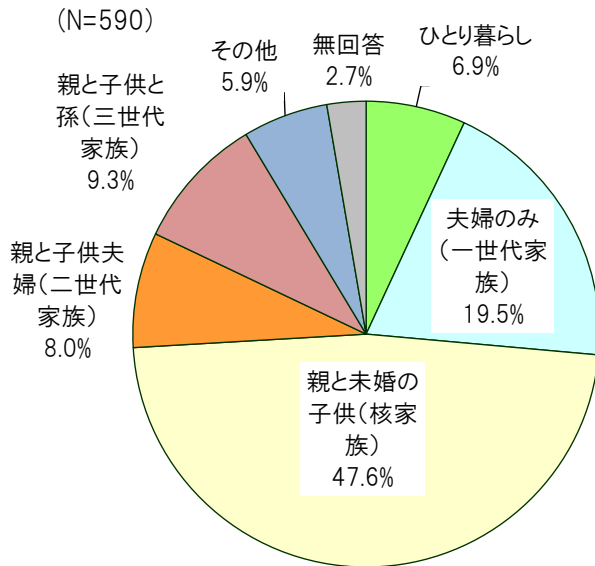
(4) 配偶者の職業



(5) 自身の職業



(6) 世帯形態



(7) 年齢・家族

